HOMAGE

MASAHARU FUKUYAMA
TAKEO KIKUCHI
SEIICHI HORIUCHI
HOMAGE TO SHOJI UEDA

植田正治写真美術館の開館10周年を記念する今回の展覧会は、「―オマージュ・植田正治に捧ぐ―、福山雅治・菊池武夫・堀内誠一」と題し、植田正治と福山雅治氏、菊池武夫氏、堀内誠一氏（故人）との親交を軸に構成されます。三氏と繰り広げられたさまざまなセッションを振り返りながら、植田の作品が新たな出会いを通してどのような展開を見せたのかを振り返ります。福山氏とはCDジャケットの撮影がきっかけとなり、菊池氏とはファッションの撮影で、堀内氏とは雑誌等の企画を通して交流は始まりました。それぞれの仕事は、それまでの植田の写真とはやや異なるものばかりでしたが、実験精神旺盛な植田はさまざまな刺激やインスピレーションを得て、独創的な世界を展開したのです。さらに、各氏とのつながりのなかで、植田のホームグラウンドともいえる鳥取砂丘や砂丘に似た環境での撮影が行われています。1950年前後に撮影された砂丘での演出写真は植田の代表作ばかりですが、長い年月を経て1980年代以降再び生みだされたこれらの作品の数々には、以前の作品には見られない植田独特の美意識が感じられます。各分野の一流のクリエーター、アーティストである三氏が美術館開館10周年を迎えるにあたり、植田に捧げる最上のオマージュを通して、「植田正治の写真」の魅力を再認識していただけることでしょう。

福山雅治 *Masaharu Fukuyama*

1969年2月6日、長崎生まれ。1990年「追憶の雨の中」で、シンガーソングライターとしてデビュー。以後、音楽活動の他、俳優、ラジオパーソナリティなど、幅広い分野で活躍。2000年には「桜坂」が200万枚、2003年は「虹／ひまわり／それがすべてさ」が100万枚を超えるヒットを記録。2000年のシドニーオリンピックには、テレビ朝日のオフィシャルカメラマンとして参加。昨年9月には、初の個展を表参道スパイラルガーデンで開催するなど、写真家としても活躍する。今年デビュー15周年を迎え、3月から全国10ヶ所24公演のアリーナツアーを行う。

〈HELLO〉より・1994年／〈DUNES〉より・1996年／〈FUKUYAMANIA〉より・1998年

菊池武夫 *Takeo Kikuchi*

1939年東京都生まれ。64年からオーダーメイド服の製作をスタート。パリをはじめ海外遊学のうち、71年友人と（株）BIGIを設立。75年には（株）MEN'S BIGIを設立し、日本人として初めてメンズでパリに進出し、コレクションも発表。83年「MEN'S BIGI TAKEO KIKUCHI AUTUMN & WINTER COLLECTION '83―'84」カタログの撮影を植田正治に依頼する。84年（株）ワールドへ移籍「TAKEO KIKUCHI」を発表。その後多岐にわたる活動を経て、2003年10月、クリエイティブディレクターを後任に渡し、現在は次なる活動の為、準備中。

シリーズ〈砂丘モード〉より・1983年

堀内誠一 *Seiichi Horiuchi*

1932年東京都生まれ。14歳で伊勢丹の宣伝部に入り、早くも才能を発揮。26歳の時、絵本『くろうまブランキー』を刊行し、以降数多くの絵本や挿絵を描く。絵本作家のほか、グラフィック・デザイナー、エディトアル・デザイナーなどとしても有名で、1970年より3年間、雑誌『アンアン』のアートディレクターを務めたほか、マガジンハウスの『ポパイ』『クロワッサン』『ブルータス』といった雑誌のタイトルロゴやアートディレクションも手がけている。1987年8月17日死去。

シリーズ〈砂丘モード〉より・1985年

常設展1F 植田正治物語 ――写真するボク―― 植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡をたどります。

ワークショップ開催のお知らせ―― 8月6日（土）・7日（日）、写真家・瀬尾浩司氏による小・中学生を対象としたワークショップ「フォトグラムを作ろう！」を開催します。
詳しくは、ホームページをご覧下さい。（参加申込は7/1から受付いたします。）

会期●2005年7月16日(土)―10月16日(日) 午前9時から午後6時 ただし閉館の30分前までにご入館下さい。
入館料●特別企画展 一般・大学生1,000円（900円）、高校生600円（500円）、小・中学生300円（200円）（ ）内は20名以上の団体料金です。
主催●伯耆町／（財）植田正治写真美術財団　企画・制作●株式会社アミューズ
後援●株式会社エフエム山陰／株式会社山陰放送／株式会社新日本海新聞社
協賛●王子製紙株式会社／株式会社写真弘社／富士フイルムイメージング株式会社／株式会社ワールド
協力●株式会社ビギ／株式会社マガジンハウス

伯耆町立
植田正治写真美術館
鳥取県西伯郡伯耆町須村353-3 〒689-4107 Phone.0859-39-8000 Fax.0859-68-3600 Homepage http://www.japro.com/ueda/